

国内初、先生の検温結果の公開を毎日行い、お子様やおうちの方の不安を払拭 個別指導塾「RISU塾」が6月8日より通常授業を再開

お子様たちの安全を第一に 国内トップレベルのコロナ対策を徹底

デジタルタブレット教材「RISU 算数」を展開する RISU Japan株式会社 (代表取締役 今木 智隆 所在地：東京都文京区) は、自社で運営する**5歳～12歳向けの個別指導塾「RISU塾」**を6月8日(月)より、**国内最高水準のコロナ対策**をとり、授業を行います。

コロナウィルスの飛沫感染リスクを考慮し、縮小した形で運営してはりましたが、都内全3校で**国内最高水準**の万全な対策を整えることができ、「**日本一安全な塾**」としてお子様たちの学習支援を行います。

お子様たちの安全を第一に

国内最高水準「RISU塾」のウィルス対策について

- ◆先生の机のまわりには**アクリル板**を設置、常時、使い捨て手袋とフェイスシールドを着用します。
- ◆国内初、先生全員の検温を義務付けし、検温表を生徒・おうちの方に公開 ※プライバシー保護で先生の名前をニックネーム表記
- ◆先生は**37.2度を**超えた場合、出勤を停止します。
(厚生労働省が掲示する**37.5度**よりより厳しい基準)
- ◆生徒たちには、通塾前に検温を行うよう定期的に呼びかけます。
- ◆おうちの方にソーシャルディスタンスについてのガイドラインを共有します。
- ◆各校舎、**消毒済みの体温計**を複数、常備し、少しでも具合が悪そうな時は、**即座に検温**します。
- ◆ご希望の生徒には**無料でマスク**を配布します。

■RISU塾：<https://www.risu-japan.com/jyuku/>



RISU Japanが運営する「RISU塾」について

1人1人のお子様の持つ才能を、最大に伸ばすための算数+読書

RISU塾は、思考力・読解力を身に付けるための全く新しい個別指導塾です。本当の意味で一人ひとりのお子様に合わせられるよう、自動で問題が変化する**タブレット教材「RISU算数」**と各界の一流人材が幼少期に影響を受けた本をデータベース化し、子どもの個性に合わせて選書していく**独自システム**を活用した**読書推薦システム「RISU天才読書空間」**を採用した最先端の個別指導塾です。

算数：平均2学年以上を先取り。最新のタブレット教材「RISU算数」

75%のお子様、学年より上のステージを学習する、未来の算数タブレット

お子様の実力にあった地点からスタートし、その後も学習状況を全て記録して自動的に教材や解説をピッタリにあわせる**最新のRISUタブレットを授業でも採用**。「100点を当たり前」にします。レッスンの内容も全てデータで先生が把握し、学習ムラや苦手を放置しません。

読書：世界の一流プレイヤーが影響を受けた本をあなたのお子様。「天才読書空間」

「読み、感じ、考え、表現する」才能を伸ばすための、新しい形の読書レッスン

一般に売れている児童書ではなく、才能を開花させ、実社会で活躍している人材の「人生を変えた本」を元にお子様にあった本を推薦。
読む習慣に加え、1冊ごとの読書感想・先生からの質問によって表現力や対話力も自然にレベルアップが狙えます。

1人1人のお子様の学習スタイルを尊重した「無学年」のレッスン

ご家庭・生徒さん固有の事情にフレキシブルに対応できる通塾スタイル
学習データを100%記録できるから実現した、柔軟なレッスン計画が可能

RISU塾では全ての学習データはサーバーに記録され、つまづき・進捗を先生が共有。
お子様1人1人の学習の「クセ」が把握できているので、「3年生だからここ!」「幼稚園の子はここまで」という塾都合の論理に無理やり合わせることなく、実力に合った問題をアレンジして学習することができます。

データに基づく丁寧な個別指導レッスン

東大・早稲田大などのトップ校出身者が、学習データを分析して最適なレッスンをアレンジ
多くの個別指導や計算塾にありがちな「場当たりの指導」「学力のない先生がとりあえず教える」事は一切ありません。

RISU塾では、お子様の学習をリアルタイムで見れる独自の成績データ記録システム「RISU Analyzer」を用い、先生全員が客観的に「もっとも良い学習ペースは?」「つまづきはどこか?」をデータで共有・チェックしながら丁寧に授業を行う仕組みを採用。

また、先生の採用にあたってはトレーニングをきっちり行い、アルバイト採用即レッスンといった運用は一切ありません。



RISU Japan株式会社 代表取締役 今木智隆のプロフィール



RISU Japan株式会社
代表取締役 今木 智隆
(いまき とまたか)

<プロフィール>

京都大学大学院 エネルギー科学研究科 修了後、
ユーザー行動調査、デジタルマーケティング領域専門特化型コンサルティングファーム
株式会社beBit 入社。
2012年より同社国内コンサルティングサービス統括責任者に就任。
2014年、RISU Japan株式会社を設立。
タブレットを利用した小学生の算数の学習教材で、延べ10億件のデータを収集し、学習効果の高い
カリキュラムや指導方法を考案。
国内はもちろん、シリコンバレーのハイレベルなアフタースクールなどからも、算数やAIの基礎を
学びたいとオファーが殺到している。



- タイトル：10億件の学習データが教える 理系が得意な子の育て方
● 著者：RISU Japan株式会社 代表取締役 今木 智隆
● 定価：本体1,480円+税 ● 発売日：2019年11月8日 (金)
● 発行：文響社 ● ISBN：978-4-86651-135-1
● 販売：全国の書店
【Amazon】 https://www.amazon.co.jp/dp/4866511354
【楽天ブックス】 https://books.rakuten.co.jp/rb/15923364/
● 版型：四六判 全327P

RISU算数：https://www.risu-japan.com/index.html

「RISU算数」はタブレット学習+東大生の個別フォローを組み合わせた算数に特化した学習教材です。



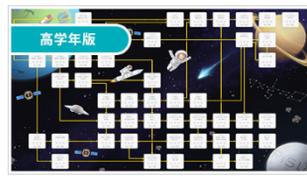
●特長1：お子様ひとりひとりのデータを分析し、
ピッタリの問題とレッスン動画を配信します。
お様が教材にあわせるのではなく、教材がお子
様に合わせるので、苦手を残さず、効率的な学習
ができます。



●特長2：学習を定着させるため「忘れてしま
いがちなタイミングでの学習(忘却曲線)」、
「間違いの多かった問題の復習」の2つをミッ
クさせ、復習を自動出題させることで、定着率を
高めます。



●特長3：算数が苦手のお子様も続けられるよ
うに、「つまずき」をすぐに感知し、フォローします。
学習状況を東大生チューターが1人ずつ丁寧に把
握し「今褒めてあげて!」「学習ができています
が大丈夫ですか?」と、やる気や学習習慣づけま
でとことんサポートします。



教材のイメージ

一般的な大手教材との違い

一般的なタブレット教材で苦手が放置に
× 月に1回決まった教材が届くだけ。
苦手な部分が置き去りに。
解説をみても
理解ができない。
どうしよう...
あれ?
この問題はもう
解けるのに...

RISU算数で学力ピッタリ学びを
○ 無学年制で、実力ピッタリの
レッスンを自動生成。苦手もフォロー!
復習問題で100点!
得意な分野は、定着のための
復習を入れたつ先に進み
「できる自信」をつけます。

教材が届くだけで個人に対する
フォローもないため、一度つまづ
いたらドンドン苦手が増えていき
ます。

間違いやすい問題は、ピンポイント
のレッスン動画で即解消。
24時間365日の無料フォロー相談体
制。何度でも受けつけます。

(計算塾やそろばん)ある日「文章題が苦手」に
× 計算だけできるけど「頭をつかわず、
問題をこなす」状態に
毎日計算
ばかり
31 11 16+80=
42 13 22+81=
65 14 14+17=
73 12 43+42=
32 19 19+50=
11 17 27+38=
速さ優先という間違ったメッセージを何百回と刷り込ま
れるので、応用問題が増える3~4年生になって、急に
算数が苦手になるケースが非常に多い。

RISUは、計算と応用を最適ミックスで!
○ 豊富な応用問題、考えないと式が
作れない問題をたっぷり。
RISUの教材1学年分には、国語の教科書
1年分の文章量*がはいっています!
*国語の教科書1冊分(1年分)に相当)

RISU算数の実績について

- 1日7~8分のRISU学習のみで『四谷大塚』全国No.1
(算数150点満点 / 偏差値 78)
● 小学2年生で、3年生レベルの検定に合格
● 小学3年生で、4年生レベルの検定に合格 など多数

詳細URL：https://www.risu-japan.com/result.html

RISU Japan株式会社 会社概要

会社名：RISU Japan株式会社
代表者：代表取締役 今木 智隆
資本金：7,000万円(資本準備金含む)
設立日：2014年7月16日
従業員数：60名(パート・アルバイト含む)
所在地：〒113-0033 東京都文京区本郷3-21-8 ケイアイビル6F
事業内容：教育関連事業
URL：https://www.risu-japan.com/

《RISU算数 メディア掲載》

- WEBメディア『NEWS PICKS』(小学館)
● 一般紙『産経新聞』(産経新聞社)
● 情報番組『ひるおび!』(TBS)
● 雑誌『PRESIDENT Family』(プレジデント社)
● 雑誌『AERA with Kids』(朝日新聞出版)
● WEBメディア『東洋経済ONLINE』(東洋経済新報社)
● 一般紙『朝日新聞』(朝日新聞社) など他多数

【本件に関するお問合せ先】
RISU Japan株式会社 広報窓口
担当者：松野(まつの)
E-MAIL：press@risu-japan.com